学校番号	1004

令和８年度　芸術科（美術）

教科	美術	科目	デッサン	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

さまざまな造形表現の基礎である、デッサンを学びます。鉛筆の線の密度や筆圧によって明度のグラデーションを表現し、対象物の形態・量感・質感などを観察する力や、それを表現するための描写力を身につけます。美術・デザイン系や建築・工芸・映像・ファッションの進路を希望している人、絵の描き方をしっかり学習したい人におすすめします。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
さまざまな造形表現の基礎となるデッサンを主体的に学習し、その意義を理解するとともに、対象物や空間の造形的な見方・考え方を働かせ、観察力と描写力を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】
・明暗と形態、面や質感、量感、空間、動勢などの造形要素を理解し、表現の構想を練ることができる。
・対象物をよく観察し、その特徴をすばやく捉え、意図に応じて鉛筆の表現や素描用具の使い方を工夫し、創造的に活用することができる。

【学びに向かう力、人間性等】
主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めている【知】 ・美術に関する多様な表現や内容について理解を深めると共に、独創的・創造的に表している【技】	造形的なよさや美しさ、表現意図と創造的な工夫、美術の働きなどについて総合的に考え、より良い表現ができるよう使用する画材や技法などを適切に判断し、表現している	・素描のいろいろな表現と豊かに関わり、主体的に前向きな態度で表現及び鑑賞の創造活動に取り組もうとしている ・自己や他者の表現や作品の良さに気付き学びを深めたり、活かしたりしている

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	オリエンテーション	・デッサンの意義 ・描画材料としての鉛筆 ・シェーディングとハッチング ・明度のグラデーション	a:【知】造形表現の基礎となるデッサンの意義を理解している 【技】意図や目的に応じて鉛筆や用具の特性を生かし、見通しを持って創造的に表している b: 限られた条件の中で表現できるように構想を練り、自分の意図に応じて表現方法を創意工夫している c:造形的なよさや美しさを感じ取り、主体的な態度で創作活動や鑑賞活動を行っている	ワークシート 作品 制作の様子	ワークシート 作品 制作の様子	ワークシート 作品 制作の様子
	基本形態	・立方体 ・直方体 ・円柱 ・円筒形 ・球 ・相互鑑賞	a:【知】対象物の構造を理解し、正しい形を捉えることができている 【技】意図や目的に応じて鉛筆や描画材料の特性を生かし、見通しを持って創造的に表している b:限られた条件の中で表現できるように構想を練り、自分の意図に応じて表現方法を創意工夫している c:基本的な形態を表現することに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。	ワークシート 作品 制作の様子	ワークシート 作品 制作の様子	ワークシート 作品 制作の様子
2学期	形態把握	・静物デッサン(工業製品) ・相互鑑賞	a:【知】 構図、形態把握、質感表現を理解し、描写することができる 【技】意図や目的に応じて鉛筆や描画材料の特性を生かし、見通しを持って創造的に表している b:限られた条件の中で表現できるように構想を練り、自分の意図に応じて表現方法を創意工夫している c:対象物の特徴を表現することに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。	ワークシート 作品 制作の様子	ワークシート 作品 制作の様子	ワークシート 作品 制作の様子

	質感表現	・静物デッサン(自然物) ・相互鑑賞	a:【知】構図、形態把握、質感表現を理解し、描写することができる 【技】意図や目的に応じて鉛筆や描画材料の特性を生かし、見通しを持って創造的に表している b:限られた条件の中で表現できるように構想を練り、自分の意図に応じて表現方法を創意工夫している c:対象物の特徴を表現することに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。	ワークシート 作品 制作の様子	ワークシート 作品 制作の様子	ワークシート 作品 制作の様子
3学期	空間と構成	・構成デッサン ・相互鑑賞	a:【知】それぞれの対象物をよく観察し、その中にある様々な要素のつながりについて理解し、描写することができる 【技】意図や目的に応じて鉛筆や描画材料の特性を生かし、見通しを持って創造的に表している b:限られた条件の中で表現できるように構想を練り、自分の意図に応じて表現方法を創意工夫している c: 鉛筆で対象物を表現することに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。	ワークシート 作品 制作の様子	ワークシート 作品 制作の様子	ワークシート 作品 制作の様子

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度